

2024年度

S 5

小論文

2月25日(日)

情報学部（情報社会学科）

9：30～11：30

【前期日程】

注意事項

試験開始前

- 監督者の指示があるまで、問題冊子、解答用紙、下書き用紙に手を触れてはいけません。
- 監督者の指示に従って、全部の解答用紙(3枚)に受験番号を記入しなさい。

試験開始後

- この問題冊子は、5ページあります。はじめに、問題冊子、解答用紙、下書き用紙を確かめ、枚数の不足や、印刷の不鮮明なもの、ページの落丁・乱丁があった場合は、手をあげて監督者に申し出なさい。
- 解答は、すべて解答用紙に記入しなさい。（下書き用紙と間違わないよう十分注意してください。下書き用紙は採点対象となりません。）
- 文字数制限のある解答用紙の記入については、下記の点に留意すること。

- 書き出しは、一マスあけない。
- 改行後は、一マスあけない。
- 句読点は、それぞれ一マス使う。行の末尾については文字と同じ一マスに含める。
- 小さな文字「っ」「や」「ゅ」「よ」はそれぞれ一マスで使う。
- 英数字は一マスに2文字入れてよい。

- 問題は、声を出して読んではいけません。
- 配点は、比率(%)で表示してあります。

試験終了後

- 問題冊子と下書き用紙は、必ず持ち帰りなさい。

1

近年、自然災害が多発しており、市民の防災意識を高めるため、さまざまな形で情報が発信されるようになってきた。表1は、内閣府「防災に関する世論調査」(令和4年9月調査)における結果の一部である。この調査は、防災に関する国民の意識を把握することを目的としたものであり、防災情報に関する調査項目には、表1に関する設問のほかに、ハザードマップなどの日頃の災害対策について充実してほしい情報に関する設問や、震度・雨量・特別警報などの災害発生時に充実してほしい情報に関する設問がある。

現代の防災情報の受信および発信に関してどのような特徴があり、防災対策にはどのような課題があると考えられるか。都市規模や年齢に着目し、具体的なデータから読み取れることを説明しながら、あなたの考えについて600字以内でまとめなさい。

(配点40%)

表1 防災に関する知識や情報を入手するために積極的に活用したいもの
(回答が多かったものの上位8つ・複数回答)

		1	2	3	4	5	6	7	8	該当者数 (人)
全体		テレビ (81.7 %)	ラジオ (48.3 %)	SNSの情報* (36.9 %)	防災アプリ** (34.1 %)	ホームページ*** (32.4 %)	新聞 (29.8 %)	パンフレット**** (23.4 %)	家族・知人 (17.8 %)	1,791 (回答者数)
都市 規模	大都市	テレビ (80.0 %)	SNSの情報 (47.2 %)	ラジオ (44.2 %)	防災アプリ (36.6 %)	ホームページ (33.8 %)	新聞 (24.6 %)	パンフレット (22.0 %)	家族・知人 (16.0 %)	500
	中都市	テレビ (81.7 %)	ラジオ (47.4 %)	SNSの情報 (33.9 %)	防災アプリ (32.4 %)	新聞 (32.0 %)	ホームページ (31.9 %)	パンフレット (24.7 %)	家族・知人 (18.0 %)	722
	小都市	テレビ (85.9 %)	ラジオ (54.1 %)	防災アプリ (35.7 %)	新聞 (31.3 %)	ホームページ (31.0 %)	SNSの情報 (30.3 %)	パンフレット (23.3 %)	家族・知人 (19.6 %)	403
	町村	テレビ (76.5 %)	ラジオ (50.6 %)	SNSの情報 (34.9 %)	ホームページ (34.3 %)	新聞 (32.5 %)	防災アプリ (30.1 %)	パンフレット (22.3 %)	家族・知人 (17.5 %)	166
年齢	18~29歳	SNSの情報 (76.6 %)	テレビ (73.8 %)	防災アプリ (36.6 %)	ホームページ (26.2 %)	ラジオ (24.1 %)	家族・知人 (22.1 %)	パンフレット (15.9 %)	勤務先 (15.2 %)	145
	30~39歳	テレビ (71.4 %)	SNSの情報 (70.9 %)	ラジオ (40.1 %)	防災アプリ (35.7 %)	ホームページ (26.4 %)	家族・知人 (19.2 %)	パンフレット (15.4 %)	勤務先／新聞 (12.1 %)	182
	40~49歳	テレビ (73.1 %)	SNSの情報 (52.4 %)	防災アプリ (38.8 %)	ラジオ (38.1 %)	ホームページ (35.7 %)	パンフレット (21.3 %)	新聞 (19.6 %)	家族・知人 (14.7 %)	286
	50~59歳	テレビ (79.0 %)	ラジオ (47.4 %)	ホームページ (44.1 %)	防災アプリ (39.3 %)	SNSの情報 (38.4 %)	新聞 (25.5 %)	パンフレット (18.3 %)	家族・知人 (16.2 %)	333
	60~69歳	テレビ (85.6 %)	ラジオ (58.2 %)	防災アプリ (42.1 %)	ホームページ (37.3 %)	新聞 (34.7 %)	パンフレット (26.6 %)	SNSの情報 (21.2 %)	家族・知人 (14.7 %)	354
	70歳以上	テレビ (91.9 %)	ラジオ (57.8 %)	新聞 (46.6 %)	パンフレット (31.0 %)	ホームページ (23.2 %)	家族・知人 (21.0 %)	防災アプリ (20.8 %)	防災訓練 (16.9 %)	491

出典：内閣府「防災に関する世論調査」(令和4年9月調査)

注： 本表は、「あなたは、防災に関する知識や情報を入手するために、今後どのようなものを積極的に活用したいと思いますか。(○はいくつでも)」の回答結果から加工して作成したものである。設問における選択肢は、「テレビ／ラジオ／新聞／雑誌・書籍／国や地方公共団体などのパンフレット／防災訓練／防災に関する展示会・講演会・セミナー・シンポジウムなど／防災情報のホームページなどの情報／防災アプリなどの情報／Twitter(現X)，LINE，FacebookなどのSNSの情報／地域の会合／防災ボランティア／勤務先／家族・知人」の14項目である。「都市規模」の区分について、「大都市」は東京都区部，政令指定都市，「中都市」は人口10万人以上の市，「小都市」は人口10万人未満の市，「町村」は町，村である。

備考 * : 「Twitter(現X)，LINE，FacebookなどのSNSの情報」

** : 「防災アプリなどの情報」

*** : 「防災情報のホームページなどの情報」

**** : 「国や地方公共団体などのパンフレット」